

もりもり通信

vol.
56



ごうぎんの“森を守ろう”の取り組み

- 1 ごうぎんの役職員が実際に森林で汗をながし、森づくりの輪を地域の企業や個人に広げる。
- 2 地方銀行の機能を活かした取り組みを川下（地方）から展開し、全国運動に広げる。



2025
5.10

ごうぎん
希望の森

旭

新緑の木々の中、 今年度の活動スタート!



昨日から降り続いた雨もすっかり上がり、開会式で久保田市長のご挨拶をいただき、地帯えと下草刈りの班に分かれ活動しました。心地よい風のおかげで、大きく伸びた下草も気持ちよく刈り取ることができました。

6回連続して参加いただいている「梅寿会」の皆さんも、毎回違うメンバーで参加されており、森林保全活動の広がりを感じることができました。



活動概要(浜田市旭町 4.57ha)

【参加者】

役職員・家族 69名
行政・森林組合等の皆さん 19名

新入行員体験談

浜田支店
和田さん

今回初めて森林保全活動に参加しました。私は地ごしらえという、植栽前の環境整備をしました。限られた時間でしたが、多くの方々と協力した時間はやりがいを感じ、山陰の自然の豊かさを改めて感じることも貴重な体験となりました。今後も森林保全活動に積極的に参加して、地域に貢献していきたいと思っています。

2025
5.10

ごうぎん
希望の森

三朝

心配された天気も回復し、 爽やかな汗を流しました!



開会式では松浦町長に「山がきれいになり、虫も多くみられるようになった」と嬉しいご挨拶をいただきました。急な山道の歩道整備に息を切らせ、普段と違う自然の中での作業に、参加者は「地域の方々と共に行う素敵な活動」「森林浴の効果でウェルビーイングに繋がる」など笑顔で話し、無事に下草刈りや歩道整備の作業を終えることができました。



活動概要(東伯郡三朝町山田 2.0ha)

【参加者】

役職員・家族 53名
行政・森林組合の皆さん 9名

新入行員体験談

倉吉支店
渡部さん

今回の活動で、自然を大いに感じることができました。私は山の歩道整備を行ったのですが、森を守りながらリフレッシュもできたため、森だけでなく私たちにも利点のある素敵な取り組みだと思いました。また、地域の方々と一緒に過ごす時間は初めてだったので、大変有意義な時間を過ごすことができ貴重な体験となりました。

2025
6.21

ごうぎん
希望の森

三瓶

希望の森は、 生物多様性にも貢献!



開会式で、指導員の方から山地や、明るい森林に生息する日本固有種であるササユリが、ここ三瓶でも見かけるようになったのは、私たちの除伐による活動も関係しているとお話があり、とても嬉しく思いました。今回も、梅雨時期ではありましたが、時折吹く心地よい風によって、作業も順調に進み、きれいになった会場をバックにみんな笑顔で写真に納まりました。

活動概要(大田市三瓶町多根 6.9ha)

【参加者】

役職員・家族 77名
行政・森林組合等の皆さん 16名

新入行員体験談

大田支店
土屋さん

今回活動に参加することで、「自然は自然のまま放っておく」のではなく「人の手を加えることで自然を成長させていく」ことが大切だと学びました。また、行員同士や地域の方々との関わり大切さを改めて実感する機会となりました。この経験を、今後行う地域貢献活動や日々の業務で活かし、行員として成長していきたいです。



2025
5.24

ごうぎん
希望の森

八雲

活動概要
(松江市八雲町西岩坂 2.29ha)
【参加予定者】役職員・家族 119名

2025
6.14

ごうぎん
希望の森

大山

活動概要
(西伯郡伯耆町丸山 0.83ha)
【参加予定者】役職員・家族 107名

2025
6.21

ごうぎん
希望の森

鳥取砂丘

防砂林の育成と 景観の保全のために！

梅雨時の蒸し暑さを感じながら、活動を行いました。
雑草除去は、松の枝をかわしながらの作業であり、身体全体を使う大変な作業でした。

鳥取砂丘未来会議の方からは、鳥取県によって7年ほど前に植樹した松が、すでに大人よりも大きな背丈に育っており、近隣店舗への砂の飛散を防ぐ防砂林としての役割があるとの説明を受けました。



活動概要(鳥取市福部町 1.0ha)

【参加者】

役職員・家族 79名
鳥取砂丘未来会議の皆さん 2名



新入行員体験談

鳥取営業部
田中さん

「希望の森・鳥取砂丘」ということで、鳥取を代表する鳥取砂丘の保全活動に参加し、普段の業務とはまた違った形で地域に貢献することができとても嬉しかったです。鳥取砂丘を美しい景観のまま、そして地域の自然を未来に繋いでいくためにも、今後も保全活動に積極的に参加したいと思います。

第22回企業フィランソロピー

大賞受賞！

この度、地域の会員や学校などおこなっている「ごうぎん希望の森」「森林を守ろう！山陰ネットワーク会議」の活動の他、「小さな親切」運動、「ごうぎん一粒の麦の会」、「ごうぎん文化振興財団」などのごうぎんグループの多様な地域貢献活動が「地域と深くつながりながら地域社会の発展を目指す活動」として最高の評価をいただきました。

今後も持続可能な地域社会の実現に貢献すべく活動を継続して参ります。

第22回 企業フィランソロピー大賞 贈呈式

主催：公益社団法人 日本フィランソロピー協会

